

「まつナビ」課題研究発表会

～ 12の班が地域課題の解決策を発表 ～



10月25日(水)、松浦市文化会館にて「まつナビ」課題研究発表会を開催しました。2年生が12の班に分かれて行ってきた課題研究の成果をステージ上でのプレゼンテーションやポスターセッションなどの方法で発表しました。生徒たちはこれらの発表を通して、廃校や空き家の利用、ゲームイベントや民話を活かした地域活性化など、高校生の視点から考察した様々な地域課題の解決策を提示しました。各班の研究テーマは下記のとおりです。

【「まつナビ」課題研究 各班の研究テーマ】

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1班 「松浦名物ガチャポン」 | 2班 「HAPPY 菓子改革」 |
| 3班 「こーって！～松浦フードフェスタ」 | 4班 「オフライン（ゲームを使ってまちおこし）」 |
| 5班 「松浦あじョブる自然学園」 | 6班 「子育てお助けクラブ」 |
| 7班 「WITH 松浦」 | 8班 「ゴミリメイクで幸福を」 |
| 9班 「長崎の廃れてしまった伝統野菜を復活させる」 | |
| 10班 「空き家を活用し、学生が集まることができる場所を創ろう」 | |
| 11班 「バイク MT23・フードマルシェ」 | 12班 「松浦の小さなカッパ石になるべく」 |

【ステージ発表を行った各班の班長からのメッセージ】

注) () 内は班長の氏名・出身中学校

1班	大勢の前での発表でとても緊張しましたが、今までの研究成果をしっかり発表できました。他の班の発表もとても参考になりました。 (宮本 爽 さん 鷹島中)
2班	今日の発表については、「こうしておけばよかった」と思うところもありますが、研究を通して開発したお菓子を「美味しかった」と言ってくださった方がいて、とても安心しました。今度販売する機会があれば、完売を目指したいと思います。 (前田 愛紗 さん 志佐中)
5班	私たちの活動はここで終わりではないと思っています。今後、自分たちの活動をもっと発展させ、実行していきたいと思っています。 (西脇 琉生 さん 御厨中)
8班	「まつナビ」の活動が自分自身の進化につながったように思います。今後も松浦の発展のために活動していきたいです。 (北川 一吹 さん 志佐中)
12班	Tシャツの完成までに色々な苦労がありましたが、発表を終えた後、多くの方々に褒めていただいて、「この活動をやってよかった」と心から思いました。この経験を今後の人生に生かしていきたいと思っています。 (小田 悠哉 さん 今福中)



校内マラソン大会

～ 1・2年生、秋の志佐川河川敷を激走！ ～

11月15日（水）、校内マラソン大会を開催し、1・2年生が志佐川河川敷の5kmのコースで健脚を競いました。男子優勝の久保川一さん（2年 調川中出身）は「大会の1週間前まで松葉杖をつけていたので、完走できるか不安でしたが、まさかの優勝で気分は最高です」と語りました。

また、PTAのご協力によるうどんの炊き出しが4年ぶりに行われ、生徒たちは、走り終えた後の爽快感とPTAの皆様への感謝の気持ちを胸に、温かくて美味しいうどんに舌鼓を打ちました。PTAの皆様、炊き出しへのご協力ありがとうございました。



【校内マラソン大会 おもな結果】

注（ ）内は学年・出身中学校

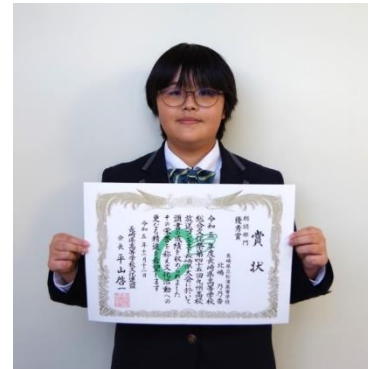
〔男子〕	1位	久保川 一 さん（2年 調川中）	19分44秒
	2位	中山 矜寿 さん（2年 調川中）	19分53秒
	3位	小田 悠哉 さん（2年 今福中）	20分39秒
〔女子〕	1位	山本 胤 さん（1年 調川中）	25分28秒
	2位	吉岡 玲奈 さん（1年 調川中）	27分16秒
	3位	小田 雛乃 さん（1年 今福中）	27分51秒

九州高校放送コンテスト長崎県大会

～ 北嶋さん、九州大会と全国総文祭への出場権をゲット ～

11月12日（日）、諫早文化会館にて開催された九州高校放送コンテスト長崎県大会の朗読部門で、放送部の北嶋乃乃香さん（1年 志佐中出身）が優秀賞を受賞し、12月に大分県別府市で行われる九州大会に進出しました。また、この受賞により、来年7月31日から岐阜県で開催される第48回全国高校総合文化祭（清流の国ぎふ総文2024）放送部門への推薦を受けました。

北嶋さんは「朗読している時は手が震えるくらい緊張していたので、優秀賞受賞が決まった時は『まさか』と思いました。正直喜びよりも驚きの方が大きかったです。九州大会では上位に入れるように頑張ります。来年の全国総文祭では自分らしい朗読ができるよう、日々の練習に励みたいと思います」と今後の抱負を語りました。



「まだまだ、これから」

校長 舟越 裕

「まつナビ」課題研究発表会を実施しました。地域の皆さまには、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。今回発表した2年生は、生徒一人一人の「まつナビ」に対する意欲も高く、また、**テーマ設定において「自分自身が面白いと思えるのか」というところから出発した**こともあり、テーマにも多様性が現れています（前ページ参照）。

一方で、観覧された皆さまからは、まだまだ改善点（＝のびしろ）がたくさんあるという声がありました。確かに多くの班が、発表の最後に「今後の展望」として、「まつナビ」で「やり残した」ことを提示していました。「まだこれが出来ていません」、「この取組をもっと進めていきたいと考えています」等々。「まつナビ」は限られた時間内での取組ですので、「やり残し」は当然あります。しかし、高校生活の半分が終わったところで、時間はたっぷりあります。さて、どうするのか？**「自分自身が『本当に』面白いと思える」テーマでの取組であれば、「やり残し」をそのままにして探究を終わらせるのではなく、「やり切って」ほしいと切に願います。**MR松浦駅に手すりを設置した班は、発表会後に動きを本格化させ、手すりの設置にまでたどり着きました。学習も部活動も、本気になることが成長につながります。学校としても、「**高校生の本気が大人を変える**」という取組に、「まつナビ」を成長させていきたいと思えます。



松高
YouTube



松高
ホームページ



松高
インスタグラム



松高
月間行事予定